

一般社団法人 工学院大学校友会
代議員 各位

2018 年 2 月 17 日(土)
一般社団法人 工学院大学校友会
総務部長 植木 幸裕

「連絡」代議員集会開催のご案内

拝啓

記録的な寒さと大雪をもたらした今年の冬も、気が付けば少しずつ日も長くなりはじめ、春が近づいてくる思いがいたします。代議員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年 4 月に初めての試みとして、代議員集会を臨時社員総会に合わせて開催しようとしたが、総会成立のための出席者数が得られず、流会となつてしまい代議員集会も開催できませんでした。

そこで、今年は総会とは切り離し、出席が可能な代議員の方々にお集まりいただき、意見交換の場を設け、代議員選挙の時に掲げられた所信表明や普段考えられている校友会の課題などについて話し合いをし、校友会活性化のための具体的方策などを検討していきたいと考えています。

つきましては、別紙「代議員集会実施要領」の通り代議員集会を開催いたしますので、万障お繰り合わせの上ご出席くださいます様ご案内申し上げます。

以上

記

開催日時：平成 30 年 3 月 17 日（土） 13:00～16:00 （受付開始 12:40～）

開催場所：工学院大学新宿キャンパス 20 階第 6 会議室

討議テーマ：① 魅力ある校友会にするための方策について

② 学園との更なる連携に対する方策について

③ 収益拡大（確保）の方策について

昼食は済ませてからお集まりください。

出欠のご連絡は **3 月 12 日（月）** までに校友会事務局までお願い致します。

（ご欠席の場合もご連絡くださいます様お願い申し上げます。）

一人でも多くの代議員の方々にお集まりいただき、校友会の活性化に繋げましょう。

配布先：全代議員（105 名）、全監事（3 名）、事務局長

一般社団法人工学院大学校友会 代議員集会実施要領

開催日時：平成30年3月17日（土） 13:00～16:00 （受付開始 12:40～）

開催場所：工学院大学新宿キャンパス 20階第6会議室

討論テーマ：① 魅力ある校友会にするための方策について
② 学園との更なる連携に対する方策について
③ 収益拡大（確保）の方策について

1. 【開催目的】

代議員選挙の時に掲げた所信表明や普段考えている校友会の課題などについて、話し合いの場を設けることを目的とする。

2. 【討論方法】

代議員の所属同窓会別に討論テーマを下記の通り割り振り、グループ単位で討論を行う。

（テーマの割り振りとは抽選の結果下記とする。）

テーマ①：化学系同総会、高校同窓会

テーマ②：機械系同窓会、建築系同総会

テーマ③：電気系同窓会、専門同窓会

3. 【時間配分】

討論と取りまとめ：50分

結果発表と質疑応答時間：15分×6グループ＝1時間30分

4. 【注意事項】

- ・グループ毎に進行役、タイムキーパー、書記、発表者を決めてから討論に入る。
- ・タイムキーパーは結果発表と質疑応答時間まで管理する。
- ・各グループには総務部員が必ず一人以上入るが、進行役等の役には付かない。
- ・グループは所属同窓会別を原則とするが、出席代議員の所属にバラツキがある場合は各グループがほぼ同数となるよう調整する。
- ・各テーマには討論のきっかけとなる様、総務部会で予め検討した課題を参考に示しているが、この課題に固執することは無く、自由に討論を行う。
- ・方策については実現の可能性、継続性をも考慮して討論を行う。

5. 【各テーマの参考課題】

① 魅力ある校友会にするための方策について

- ・校友会員及び学生に対しての後援会・講習会・就職相談会の開催
（収益性を念頭に置いたものではない無料のセミナー・講習会など）
- ・新宿校舎中層棟8階のF/C（ファカルティ・クラブ）の有効活用
（同窓会・支部対抗歌謡大会や校友会員趣味の作品展の開催、喫茶コーナーの開設等）

- ・ 校友であることのメリットの拡大
(学園の図書館の無料開放、学園付近のレストラン・飲食店利用での割引制度)

② 学園との更なる連携を図る。

- ・ 愛校心を高揚させるために“應援團の復活”及び“チャリーディングチーム”の創設
- ・ 校友会主催による校友勤務先の企業・団体の展示会の開催、同時に校友による講演会開催
(人的及び異業種交流、技術の紹介、専門知識の習得など学生の就職支援にも貢献)
- ・ 2020年の東京オリパラに向けての校友会員・学生によるボランティア活動の実施
(留学生の母国から参加する選手の應援團結成)
(外国語が話せる人は、話せる国のワッペンを胸に付け通訳や道案内をかって出る)
- ・ 校友会による Japan Times への広告・宣伝支援

③ 収益拡大(確保)の方策について。

- ・ 維持協力費の拡充
- ・ 寄付金額の増大
- ・ 広告収入の増大
- ・ セミナー・講習会開催などによる収益事業の立上げ
- ・ 永久保存版記念品の製作及びノベルティグッズの製作・販売による収益拡大

6. 【タイムテーブル】

12 : 40～13 : 00	受付
13 : 00～13 : 05	田中会長挨拶 (5 分)
13 : 05～13 : 15	討論の進め方の説明 (10 分)
13 : 15～14 : 05	各グループに分かれてのテーマ別討論 (50 分)
14 : 05～14 : 20	休憩 (15 分)
14 : 20～14 : 50	結果発表と質疑応答 (化学系同総会、高校同総会) (15 分×2Gr.)
14 : 50～15 : 20	結果発表と質疑応答 (機械系同総会、建築系同総会) (15 分×2Gr.)
15 : 20～15 : 50	結果発表と質疑応答 (電気系同総会、専門同窓会) (15 分×2Gr.)
15 : 50～16 : 00	講評 (10 分)
16 : 00	解散

以上